

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		介護の充実 筋力が落ちて自力では排泄や清拭、入浴が困難な利用者が出てきた。	介護を一人ひとりが、一人で対応できるようにトイレの工夫を考えたり、入浴時の援助器具など、みんなでよいアイデアを出す。	器具の選定や全員の意見を参考にして取り組む、職員の研修をあわせて行う。	6ヶ月
2		無駄を除き、利用者に寄り添う時間の確保	業務内容の見直し、職員間の連携をうまく図る。	各自、業務内容の再確認をする。	6ヶ月
3	7	拘束・虐待のない介護	現在までは起きていないが今後も起きないような介護をする。	一人ひとりがいつでも頭に入れて考えながら取り組み、各自で援助する介護を身につける。	終生
4	35	災害対策	避難経路の確認を全員が認識徹底する。	日頃より誘導の道程を気がけておく、ミーティングや避難訓練時に実践する。	終生
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。